



第五期基本構想・長期計画の「市民ワークショップ」。無作為に選ばれた市民が市の将来像について話し合う

## 特集2

# 市政の主役はあなたです

## 武蔵野市のまちづくりは「市民参加」で推進しています

**皆** さんは市政運営に参加したことはありませんか。

「市政運営って何だろう?」「どうやって参加するの?」「参加したいけど、難しいのでは?」といった疑問をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。市政運営に市民が関わる「市民参加」は、市政アンケートへの回答、政策に関わる計画づくりへの参加、地域の公園などの施設管理まで、さまざまな形があります。市民参加は、決して難しいことはありません。興味のある分野で、ご自分に適した形で参加できます。

武蔵野市は「市民が主役の市政」を掲げ、みなさんの意見を聞き、そして実際に計画や施設づくりに関わっていただく機会を設けています。市民参加の大きなシンボルは、「基本構想・長期計画」です。現在、平成24年度から33年度を計画期間とする第五期基本構想・長期計画を策定しています。武蔵野市では、市民が中心となってこの作業を行っています(16~17ページ)。市民自身が市の方向性を議論し、重点を置くべき政策を決

めていくという市政の方針は、今から40年前の昭和46年に策定された第一期基本構想・長期計画から変わリません。当時、市民参加による策定と、策定された計画の市民参加による実現は「武蔵野市方式」として全国の地方自治体から注目を浴びました。

市内で公共施設の整備を進める場合も、ワークショップや協議会を通じて、地元住民の意見を聞き、計画に反映しています。

個別の事業や計画に関する委員会でも、市民から委員を募集するなど、より具体的に市民の視点から意見を述べる機会が設けられています。

また、市民と市長をつなぐ「市民と市長のタウンミーティング」を1年に6回から7回のペースで実施しており、直接対話しながら市民の率直な意見を聞き、そして施策へ反映するようにしています。「市長への手紙」も随時受け付けています。市政の主役はあなたです。興味のある分野で、ご自身のやりやすい方法で参加してみませんか。



# 入っています。 あの施設にも皆さんの意見

現在、市内にはさまざまな施設が建設されていますが、市ではワークショップなどを頻繁に開きながら、その計画に市民の意見を積極的に取り入れています。

## 武蔵野クリーンセンター

新クリーンセンター建設に向け  
住民との協議を重ねています

現在のクリーンセンターは、昭和40年代半ばからの議論を経て、59年に稼働を開始しました。以来、地域住民と「武蔵野クリーンセンター運営協議会」を設立し、意見を交換し続けています。新しいクリーンセンターの設立にあたっては、検討委員会などを組織し協議しています。



周辺の市民を中心に組織された「新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会」

## 八幡町コミュニティセンター

設計者も参加するワークショップで  
利用者の意見を建築計画に反映

平成24年夏の竣工に向けて、八幡町コミュニティセンターの移転・改築の準備が行われています。昨年10月から今年の2月にかけて、地域住民と八幡町コミュニティ協議会によるワークショップが実施されました。設計者も参加し、住民の意見を建築計画に反映していきます。



地域の住民が模型を見ながらさまざまな意見を交わし合うワークショップ

## 武蔵野プレイス

この夏、市民活動を支援する  
「武蔵野プレイス」がオープン

今年7月、武蔵境駅南口に「人・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス」がオープンします。この施設は、図書館機能を軸に生涯学習や市民活動、青少年活動の支援をしていきます。計画段階でもオープンハウスを開催し、ハードとソフトの両面から施設の内容を市民に伝えるとともに、意見を聞いてきました。オープン後は市民活動の拠点として市民交流による地域づくりも支援していきます。



武蔵野プレイスでは、建設中の平成21年と22年に、市内の小学生を対象とした見学イベント（写真左）と、市民活動フロア市民ワークショップを実施。1月末に建物は完成し、夏のオープンに向けて館内設備と運営面での準備が進められている（写真右）

## 境南中央公園

ワークショップを重ね  
心地よい公園をつくる

今年4月に開園する境南中央公園の計画では、近隣の住民とともにワークショップを行ってきました。「ゆったりとした公園に」「四季を感じる植物を植えて」などの意見が計画に反映されました。



計画図に意見を貼りこむワークショップ

# 武蔵野市の未来は 私たち市民が決めます

## 第五期

昭和46年の第一期以来、  
おおむね10年を計画期間とし、  
平成24年度から第五期に入ります。

## 基本構想

市の将来像を踏まえた  
市政運営の基本理念や  
優先する政策を示すものです。

## 長期計画

福祉や環境など  
個別の計画との整合性を図り、  
実施すべき施策を示すものです。

10年単位の長いスパンで市の将来を考え、大きな施策を決定していく  
「基本構想・長期計画」の策定でも、市民が参加する機会が用意されています。  
ぜひ、あなたの意見を武蔵野市の未来に役立ててください。

**皆**

さんは、「基本構想・  
長期計画」という言葉  
を聞いたことがありますか？

おおむね10年単位の長い期  
間で市の将来を考えながら力  
を入れるべき政策を決めるも  
のです。武蔵野市では昭和  
46（1971）年の第一期か  
ら市民が全面的に参加しなが  
ら、この構想・計画づくりと  
計画の実現を行う仕組みを  
作り、実施してきました。

現在は、平成24年度  
から33年度までの10  
年を計画期間とす  
る「第五期基本構  
想・長期計画」の

策定作業を行って  
います。策定作業は、  
市内在住の有識者と副  
市長からなる策定委員会

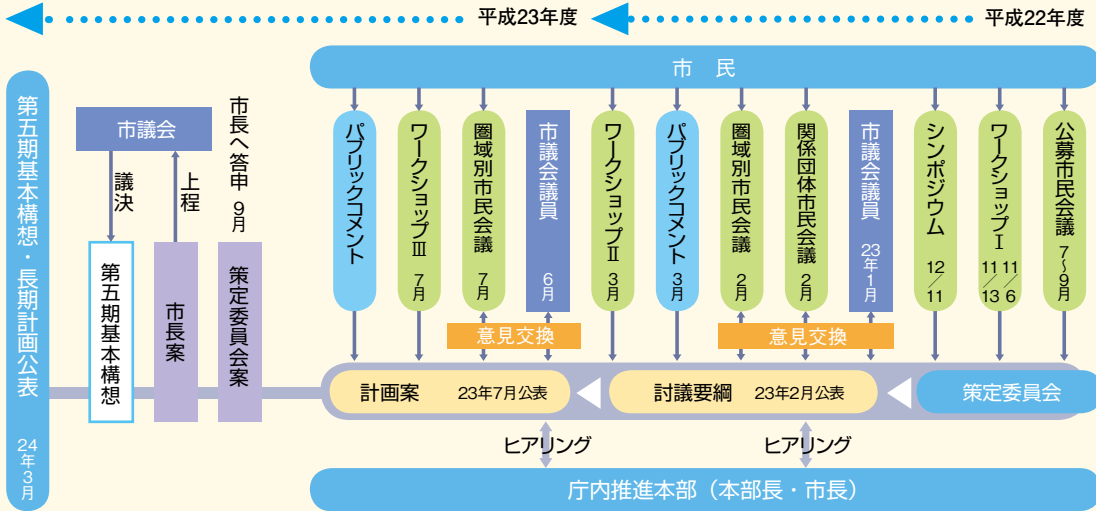
を中心に行われます。平成24  
年3月の公表までの間に、市  
民会議、ワークショップ、パ  
ブリックコメントなどさまざま  
ななかたちで市民が参加でき  
る機会があります。皆さんも  
ぜひご参加ください！



バスで連携しながら  
ゴールを目指す  
市民と策定委員会

基本構想・長期計画の策定では、  
市民からの意見を策定委員会がまと  
め、また市民が意見することを繰り返  
していきます。市民と委員会がテンポ  
よく意見を交わしながら最終的な案と  
いうゴールを目指します。

# 策定スケジュール



策定委員会では、平成22年7月に開かれた公募市民会議を皮切りに市民からの意見を集め、今年2月に討議要綱をまとめ、さらなる議論を重ねたうえで7月に計画案を公表します。

## 策定委員会

策定委員会は、第五期基本構想・長期計画を策定していくうえで、市民や市議会の意見や市の個別の計画などを総合し、計画案をまとめていきます。9名の委員は市内在住者と副市長で構成しています。

第五期基本構想・長期計画策定委員会委員	
◎：委員長 ○：副委員長	
◎山本 泰	東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授
○見城 武秀	成蹊大学文学部准教授
小竹佐知子	日本獣医生命科学大学応用生命科学部准教授
近藤 康子	サントリビジネスエキスパート（株） お客様リレーション本部 VOC 推進部顧問
作部 啓子	公募市民委員
前川 智之	（株）山下ピー・エム・コンサルタンツ企画開発部部长
松本すみ子	東京国際大学人間社会学部教授
会田 恒司	副市長
井上 良一	副市長

## 武蔵野市の将来を考える市民会議



策定委員会による第五期基本構想・長期計画の検討に役立てていくため、昨年の7月から9月にかけて、公募した市民委員10名が市の将来像について議論を重ねてきました。

## ワークショップⅠ～Ⅲ



市民の方々から幅広く意見をお聞きするために、策定中に3回の市民ワークショップを行います。住民基本台帳から無作為に選出した1000名の市民に案内を送り、承諾していただいた100名程度の方々に参加します。

## シンポジウム



昨年12月にシンポジウム「これからの地域コミュニティを考える～市民の社会貢献と地域コミュニティ～」を開催。有識者を招いて市民と地域社会の関係性についてさまざまな議論を交わしました。

## パブリックコメント

策定委員会では、今年2月の「討議要綱」と7月の「計画案」という大きなまとめをします。それぞれに市民が自由に意見を寄せられるパブリックコメントの機会が設けられています。



## 今後の流れ

平成23年度は、7月に策定委員会が計画案を公表し、市議会議員や圏域別市民会議での意見交換、ワークショップやパブリックコメントにおける市民の意見を踏まえ、策定委員会案を作成し、市長に提出。市長はこれを市議会に上程し、議決を経て、24年3月に第五期基本構想・長期計画として公表されます。

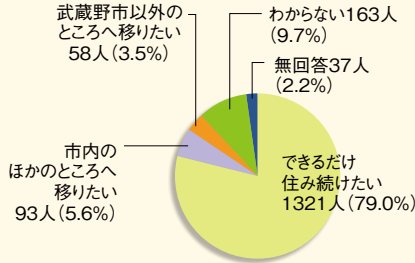


# 市政へのご意見をお聞かせください!

## 市民意識調査

主に長期計画や調整計画を策定するための基礎資料となる調査です。市内在住の20歳以上の男女から無作為に抽出した方を対象に質問書を送付して、市政に関する意見をお聞きます。3年ぶりに行われた平成22年度の調査では3500人が対象となり、回収率は47.8%でした。

現在住んでいるところ、これからも住み続けたいですか？



## 市政アンケート

全世帯を対象として毎年実施しています。市政への満足度や期待度を調査し、統計的な数値を出します。長期計画策定の重要な資料になるとともに、各施策にも反映しています。放置自転車の問題など要望の多かった事項については、改善する施策が行われてきました。

**前**のページで紹介した通り、市では市民の意見を取り入れながら、基本構想と長期計画を作っています。ただし、市の方向性を決めるには、市民の総意が反映されていなければなりません。

毎年、市民の皆さんにお送りしている「市政アンケート」はまさにこの計画の基礎資料を作るためのものです。市内全世帯を対象に重点的に進めべき施策への要望などを調査しています。

また数年ごとに行われている「市民意識調査」では、無作為に選んだ市民により深く市政に関するご意見をうかがいます。市政への評価や満足度などを調査し、市民ニーズに合った施策づくりに役立てています。

どちらの調査にも自由意見欄があり、項目以外の内容についても意見を伝えることができます。あなたの意見が市政を動かします。アンケートや調査にご協力ください。

## 戦争と平和についてより深く理解しよう

非核都市宣言平和事業実行委員会にも市民が参加しています。公募で選出された5名の委員は、5月の憲法記念日の講演会や11月の市民平和フォーラムなどの平和事業の企画・運営に参加しました。



田上富久長崎市長を招いて開催された市民平和フォーラム

## 多岐にわたる公募市民

市ではさまざまな委員会や会議などを設置しており、可能な限り市民から委員を公募しています。平成22年度は下表の委員会に参加しました。

委員会の名称	内容	担当課
非核都市宣言平和事業実行委員会	平和事業などの企画・運営	市民協働推進課 ☎ 0422-60-1829
コミュニティ評価委員会	コミュニティ協議会の行うコミュニティづくりの評価	市民協働推進課コミュニティ推進係 ☎ 0422-60-1830
健康福祉総合計画策定委員会	健康福祉総合計画の策定	生活福祉課 ☎ 0422-60-1848
第三次住宅マスタープラン策定委員会	第二次住宅マスタープランの改定に伴う検討	住宅対策課 ☎ 0422-60-1905
子どもプラン推進地域交流会	第三次子どもプラン武蔵野の実施状況および点検、評価	子ども家庭課 ☎ 0422-60-1851
小学生の放課後施策推進協議会	地域こども館、学童クラブ、児童館など、小学生の放課後施策全般について	
農業振興基本計画見直し検討委員会	農業振興計画の改定から5年経過したため、実施状況の検証・見直し	生活経済課 ☎ 0422-60-1833

## まちづくり条例

平成21年、まちづくり条例が施行されました。条例では、住民主体のまちづくりを推進するための手法として、地区まちづくり協議会の認定により、身近なエリア(1000㎡以上)でのニーズに合わせたルールづくりを可能とするとともに、住民参加の仕組みを定めました。市ではルールづくりを目指す市民の活動に対して支援を行うとともに、市民からの意見を反映したまちづくりを進めるよう努めています。

### 地区まちづくり協議会の認定



# 市民の意見を市長に届けよう

市には「市民と市長のタウンミーティング」や「市長への手紙」など、市民と市長をつなぐ仕組みや機会が用意されています。  
市政に関するあなたのご意見をぜひ、市長に投げかけてください。

## 市民と市長の タウンミーティング

### 平

成18年から市民と市長が直接対話をする「市民と市長のタウンミーティング」が行われています。

市長がコミュニティセンターや市内各所に出向いて、市民の意見や疑問に耳を傾け、直接回答するものです。



吉祥寺東コミュニティセンターで開催された地域別タウンミーティング

市内に16あるコミュニティ協議会と共催する「地域別」のタウンミーティングでは、それぞれの地域に根ざした課題を議論しています。2巡目に入つてからは、1巡目に市民から寄せられた疑問や課題について回答し、より深い議論が行われています。

20年1月からは「テーマ別」がスタート。「災害に強いまちづくり」「商店街の振興」などテーマごとに関連する団体と市が共催し、関心のある方々に意見を述べていただきます。さらに21年4月からは休日の繁華街で気軽に参加できる「青空タウンミーティング」も開いています。タウンミーティングで提示された意見や疑問、その回答はすべて報告書にまとめられています。

## 市長への手紙

市政への意見や要望をお寄せいただく「市長への手紙」を随時受け付けています。ご住所とお名前を明記のうえ、ご意見などを記載して下記の方法でお送りください。

郵送：〒180-8777 武蔵野市長 宛  
FAX：0422-51-2000  
市ホームページ：

「市長への手紙」から送信  
<http://www.city.musashino.lg.jp>



F&Fビル「ふれあいデッキこもれび」で行われた青空タウンミーティング